



六郷中だより

六郷中学校だより 第6号

令和8年8月28日

<六中HP>



発行・文責：校長 宮澤 研

8月26日に始業式を行い、いよいよ2学期が始まりました。県総合体育大会や関東大会・クラブチームの全国大会に出場した人、八丈島での海洋道中に参加した人、県のプログラムで北方領土視察事業に参加した人と、夏休みにしか体験できないことに挑戦をした人がいました。皆さんは、この夏休みを有意義に過ごすことができましたか？

2学期は猛暑の夏から氷が張る真冬までと、1年間で最も長い学期です。そして、生徒会最大行事の「学園祭（9月12日）」に始まり、1・2年生にとっては「新人大会」、3年生にとっては自己の進路選択を決定する学期となります。個人としても学年としても大きく成長するための学期としましょう。

夏休み中も活躍が光った六中生！

この夏休み中も、六中生の活躍が光りました。7月27日に小瀬スポーツ公園体育館において、県総合体育大会バドミントンの部の個人戦が実施され、六中からは男女8名の選手が参加しました。

男子個人戦では弦間さんが2位、網倉さんが3位となりました。弦間さんは、8月6日から茨城県で開催された関東大会に出場しました。惜しくも1回戦敗退でしたが、普段の実力を発揮することの難しさを痛感したそうです。

8月7日から小瀬スポーツ公園水泳場で開催された関東大会水泳の部に加藤さんが100m自由形と200m自由形の2種目に出場しました。

山梨県での開催ということもあり、大会役員として本校職員も7名が大会運営に携わりました。当日は猛暑と落雷が危惧されま



したが、100m自由形で3位（銅メダル）、200m自由形で5位の成績を収めることができました。また、9月に青森県で開催される「国民スポーツ大会（国スポ）」の山梨県代表として出場します。自己ベストが更新できることを期待しています。

避難訓練(地震)を行いました！

始業式の日、避難訓練「地震」を実施しました。この夏休み中も、7月28日には熊本県で、8月23日には茨城県を震源とする地震が発生しました。真夜中の緊急地震速報にびっくりして飛び起きた人もいたのではないのでしょうか？

熊本県では震度7を観測し、38名の方が亡くなり、現在も2400人以上の方が避難所で生活を送られています。また、酷暑日に迫る暑さの中、未だに断水が300戸以上とライフラインの全面復旧には、まだまだ時間がかかるということです。

熊本の地震に被災した方から「激しい揺れで、本当に死ぬかと思った」「訓練を今まで沢山してきましたが、訓練通りには動けなかった」との体験談を聞くことができました。避難訓練はいつか起こる災害時に、冷静に対処するための練習として実施しています。また、過去の災害では被災してから3日間は他からの支援がなくても乗り越えられる対策が、各家庭で必要と言われています。ご家庭でも、真夏や真冬に、電気や水道等のライフラインが不通となった時にどう対処するのか、一度家族で話し合いを持ってみてはどうでしょうか？

また、今週の日曜日には、町の防災訓練が実施されます。被災地では、中学生は共助の要として期待される存在です。是非、参加しましょう。



桜樹祭の取り組みが始まりました！

桜樹祭に向けての取組がスタートしました。8月31日（月）からは、学園祭取組期間が始まります。学年の取組や部門の仕事など、一人一人が沢山の役割を持ちます。毎年、この期間は生徒の体調の維持のため、下校時刻を17時としています。睡眠時間を確保しつつ、時間をコントロールして、勉強と桜樹祭に精一杯取り組みましょう。スマートフォンの使用時間にも十分注意を払ってください。

8月27日（木）に桜樹祭の取組に先駆けて『がんばろう集会』が行われました。生徒会本部役員から、テーマや取組についての説明や、各部門長や系列リーダーからの意気込み発表がありました。また、今年度は系列のTシャツも配布しました。学園祭当日だけでなく、取組期間中にも活用してください。



今年度の桜樹祭のテーマは生徒会スローガンと同じ『進化』です。年間を通して「昨年テーマ『HERO』で生まれたよい流れを止めずに、残り3年という期間の中で、六中全体が次のステージに進む」ことを目標にしています。

活動目標としては、①早めの行動と時間厳守、計画性のある行動。②主体性の進化を意識して行動する。③自分の仕事に責任をもって取組む。④メリハリをつけ、挑戦する。という4つがあげられました。さらに、授業を削って活動しているので開始時刻や下校時刻を守ることで、熱中症予防として水分を適度に補給することも確認されました。

また、体育の部では、今年度も生徒用のテントを設置せず、各自が日傘で日差しを遮ることが改めて連絡されました。理由として、①テントの片付け時間を短縮し、閉祭式までのゆとりをもたせ、各学年でその日の振り返り時間を確保する。②ほとんどの競技が全員参加のため、休憩時間のみの日よけとなる。③取組期間中、テントの準備や設置に時間をとられずに活動できる。という点があげられます。

当日、猛暑も予想されますが、十分な休憩と水分補給の時間を確保しつつ、熱中症予防を図ります。ご家庭でも、日よけのための傘の準備をお願いします。

始業式の日から、体育館のステージ上を飾るステージバックの全校作成を開始しました。一人あたりの作成枚数は4～5枚ですが、約1.5cm、合計約80,000枚の小さな色紙を、ステージバックの元になるB4サイズの台紙に一枚一枚のりで貼り付ける作業を行っています。

1年生は初めての制作でしたが、全員が黙々と作業をしていました。今後、ステージバック部門の生徒が順番通りに、一枚一枚を繋げて貼り完成させます。今年はどういう絵になるのか楽しみです。



また、全校合唱「信じる」の練習も再開します。今年度の全校合唱はなかなかの大曲です。9月4日には、志村かおり先生の2回目の合唱指導があります。1時間と短い時間ですが、前回同様に皆さんが大きく成長する機会です。有意義な時間としましょう。また、保護者の皆様も学園祭当日の閉祭式での発表をご期待ください。



【注意情報】

山梨県においても例年より1ヶ月早く「インフルエンザ」の流行入りが間近との報道がありました。十分な睡眠時間の確保と栄養補給を心がけていただき、ご家庭でのお子様への健康管理へのご指導を、よろしくお願いします。

一人一台端末の「タブレット」が更新され、持ち運び用のケースとともに配布されました。

生徒に使用の感想を聞いたところ「動きが速い」「画面が大きくなった」「タイピングの感触がいい」「ケースがあるので、持ち運びが安心」との声がありました。皆さん、毎日の授業や家庭学習等で大いに活用し、大切に使用しましょう。